

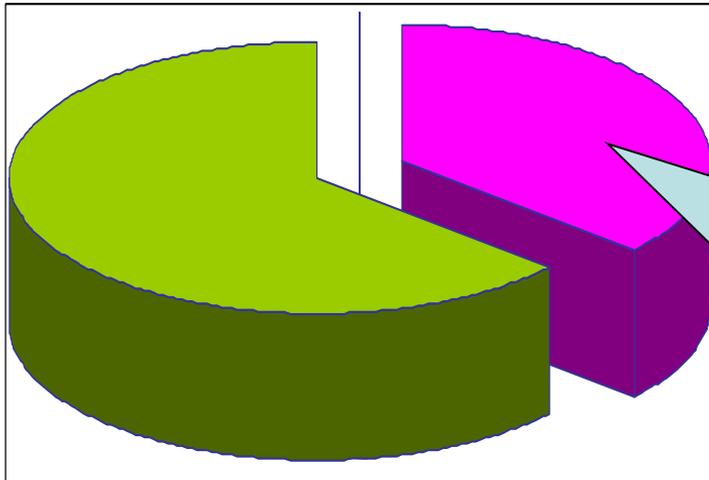
# 「図書館目線」で *Shibboleth*認証

千葉大学附属図書館

野田 英明

12 / MAR / 2010 @一橋記念講堂

# なぜShibbolethが必要なの？



「学外(自宅・出張先)からも  
電子ジャーナルを使いたい」

■■■ **36.4%**

(SCREALLレポート<sup>(注)</sup>自由記述より 独自集計)

⇔ 千葉大学における, とある出版社のリモートID取得率

■■■ わずか **2.7%**

(千葉大学附属図書館 平成20年度実績)

# Shibbolethで何をを目指すの？

文献を検索する

refine your research  
**SCOPUS**<sup>TM</sup>

文献を読む

 ScienceDirect

文献を管理する

 RefWorks

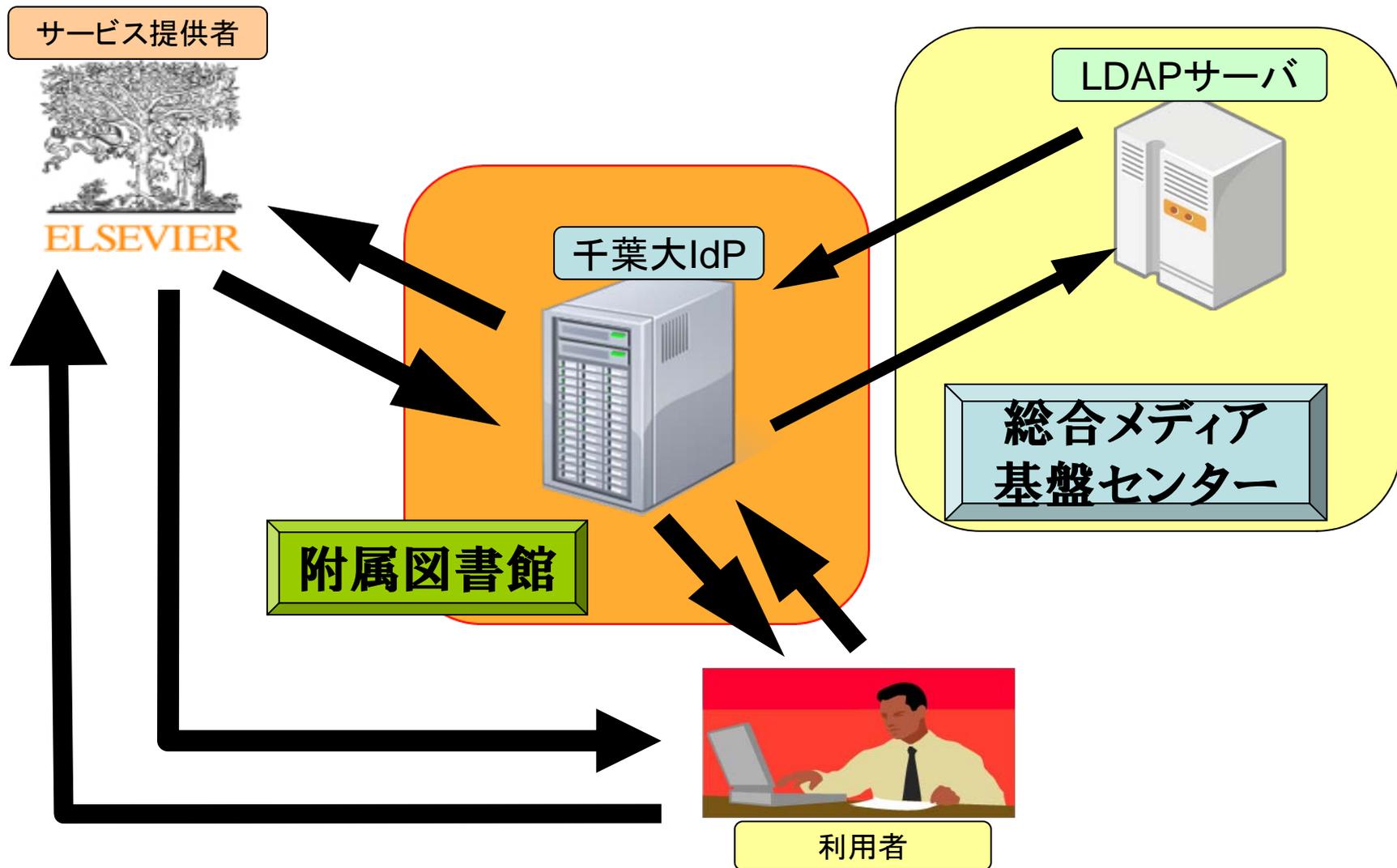
(EJで読めない文献は)  
複写・貸借を依頼する

一連の研究プロセスを

シングルサインオン化

リモートアクセスを  
もっと使いやすく！

# どうやって実現する？



# とにかく「最短距離」！

技術力も時間も...

- ・じゃあ外注しましょう♪

LDAPにない属性は？

- ・入っている属性だけ使いましょう♪

LDAPに載っていない人は？

- ・サービス対象を絞りましょう♪

# サービスを始める前に

窓口の明確化

学内合意の形成

ヘルプページの準備

# Step by Step!

- 
- ・ サービス枠組みの構築
  - ・ **2009.8.5 暫定運用指針策定**

- 
- ・ Shib IdP構築
  - ・ **2009.11.18 テスト的にサービス開始**

- 
- ・ 学内合意形成 & 本格運用へ
  - ・ **2010.1.14 運用フェーズに移行**

## 千葉大学電子的情報資源統合認証サービスによる

## 学外からの電子ジャーナル等データベース 利用ガイド

## 0. はじめに

【概要】 千葉大学で契約している電子ジャーナルや論文情報データベース等が、**大学外からも総合メディア基盤センター発行のアカウント**（統合メールシステムの“利用者番号”と“パスワード”）でログインして利用できます。

（アカウントの発行については、総合メディア基盤センターweb サイトをご覧ください）



Chiba University - Login

https://uikit01.chiba-u.jp/kip/Autho/

国立大学法人 千葉大学  
National University Corporation  
Chiba University

**千葉大学電子的情報資源統合認証サービス**

このサービスには、総合メディア基盤センターの利用者ID/パスワードが必要です。  
図書館の利用者IDではご利用できません。ご注意ください。

IMT User ID:

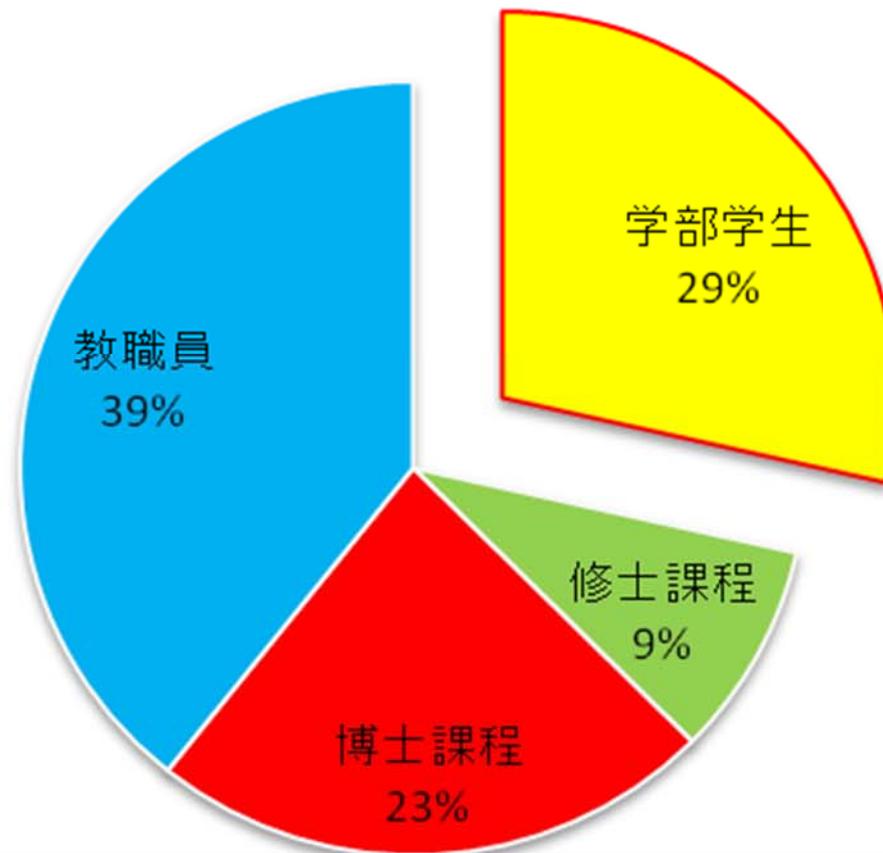
Password:

Login



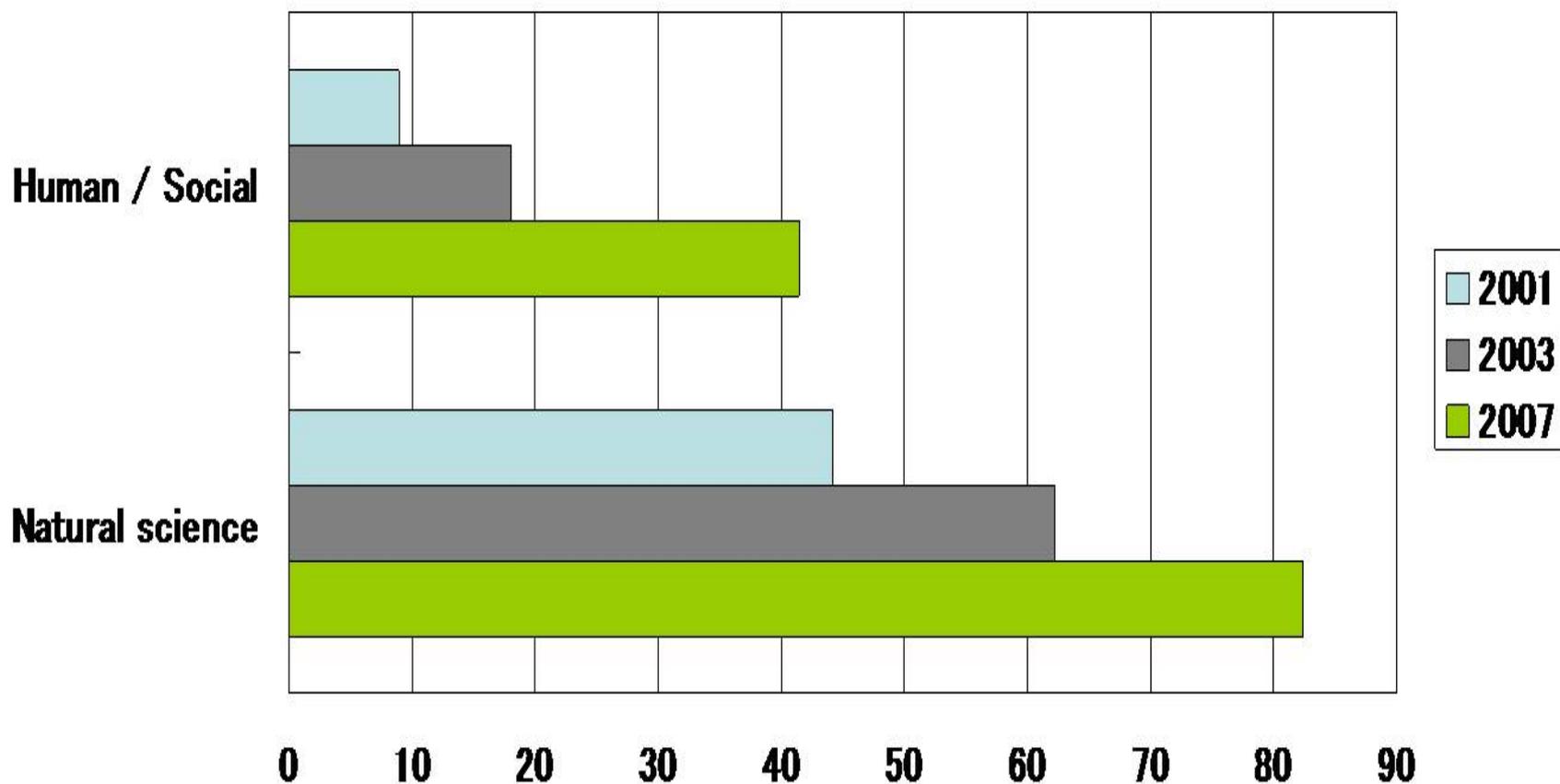
# 意外な利用者層

認証成功数(2009.11.18～2010.3.2)



# 電子ジャーナルだけでは . . .

Researchers who use EJ more than 1/week (from SCREAL report)

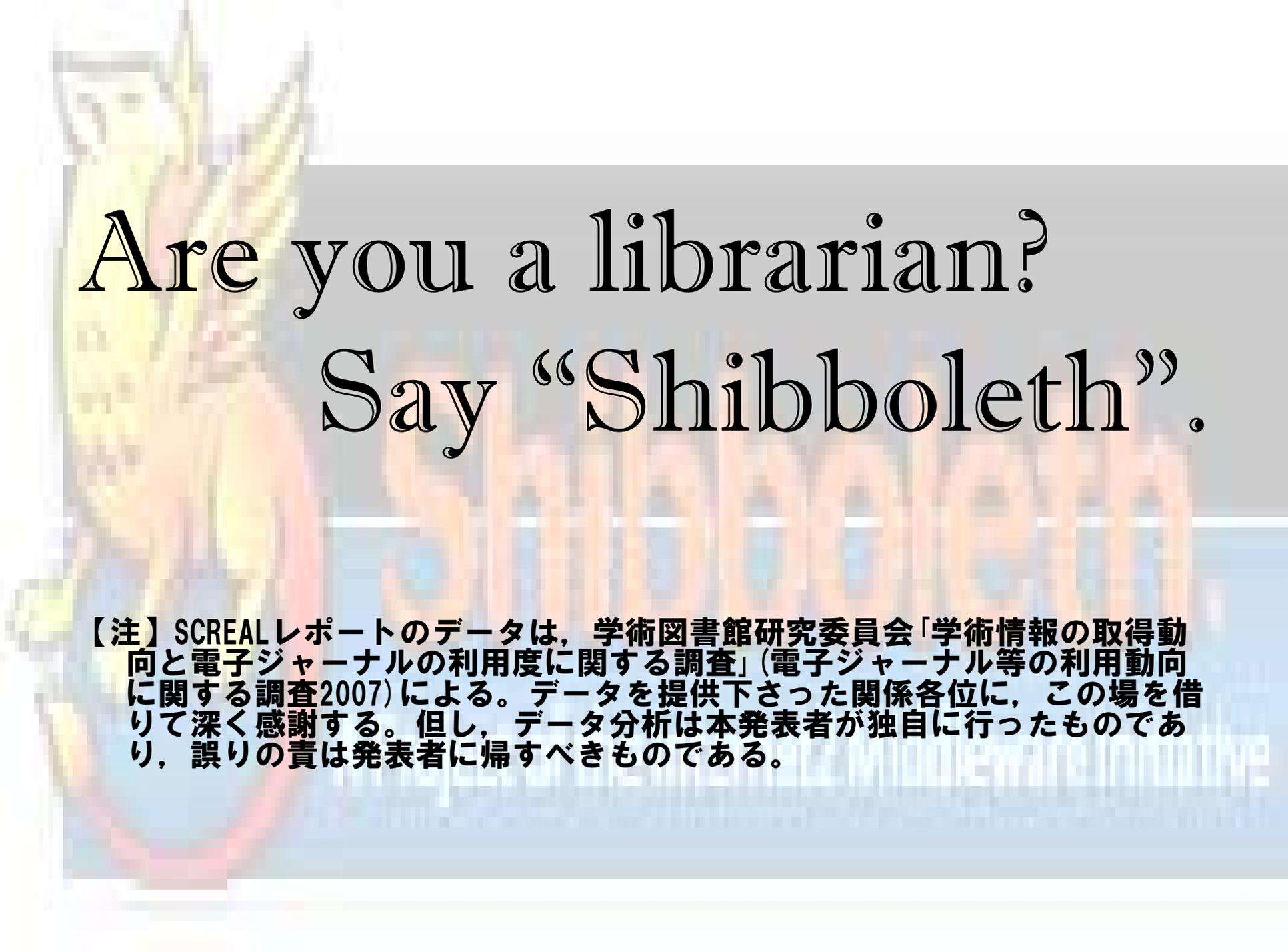


# 次なる展開へ

- ・ **千葉大学Moodle**
- ・ **Microsoft DreamSpark**  
(開発環境提供プログラム)
- ・ **NII FReCS MCU (テレビ会議システム)**

とにかく「使ってもらおう」ことが第一！

次の展開は、利用者から生まれる！



# Are you a librarian?

## Say “Shibboleth”.

**【注】 SCREALレポートのデータは、学術図書館研究委員会「学術情報の取得動向と電子ジャーナルの利用度に関する調査」(電子ジャーナル等の利用動向に関する調査2007)による。データを提供下さった関係各位に、この場を借りて深く感謝する。但し、データ分析は本発表者が独自に行ったものであり、誤りの責は発表者に帰すべきものである。**